

事務事業マネジメントシート(令和 2年度実績と令和 3年度計画)

令和 3年12月 9日更新

事務事業名		菊池環境保全組合構成事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	生活環境の健康			所属部	市民生活部	課長名	岡田 光弘
	施策	21	廃棄物の抑制とリサイクルの推進			所属課	環境衛生課	担当者名	上村 恭子
	施策の柱	63	廃棄物の適正処理			所属班	環境衛生班	(内線)	1142
予算科目	会計一般	款 4	項 2	目 1	事業連番 10197	根拠法令	菊池環境保全組合例規		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 2年度で終了 <input type="checkbox"/> 2年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	昭和41年にし尿を共同処理するために泗水町、合志町、西合志町、菊陽町、大津町により設立された。昭和45年からごみ処理も併せて行なっていたが、平成17年8月からし尿処理は、菊池広域連合に移管された。菊池環境工場クリーンの森合志（令和2年度までは東部清掃工場）及び環境美化センターの運営管理費として合志市分の負担金を支出する。令和3年4月より菊池環境工場クリーンの森合志が本格稼働。最終処分場（埋立地・浸出処理施設）は令和3年度末に完成予定。
【業務の流れ】	負担金支払い事務、会議、研修会参加、地元説明会などに参加
【主な予算費目】	負担金補助及び交付金（負担金）
【意見や要望】	議会から、ごみ減量化を推進し負担金の削減を行なうよう要請がある。

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 2年度実績(2年度に行った主な活動)(DO)	菊池環境保全組合に対する本市分の負担金を支払った。(年4回) また、会議、研修会に出席し、構成市町と情報共有等の連携を図った。	3年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 負担金を支払い、会議、研修会に出席する。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 回 → ア: 会議・研修会参加回数 イ:	予算の主な増減の理由 新環境工場建設負担金の減
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	菊池環境保全組合に対する合志市分の負担金	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) → ア: 菊池環境保全組合負担金 千円 イ:
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	負担金を拠出し、菊池環境保全組合の適切な運営を図る	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) → ア: 事務組合のごみ処理量 t イ:
*③成果指標設定の理由と3年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
成果指標を「事務組合のごみ処理量」とした。目標値は将来見込まれるごみ排出量とした。		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	30年度 実績(決算)	31年度 実績(決算)	2年度 目標(当初予算)	2年度 実績(決算)	3年度 目標(当初予算)	4年度 予定	5年度 見込	6年度 見込	
① 活動指標	ア	回	21	10	20	4	10	20	20	20	
	イ										
② 対象指標	ア	千円	456,472	559,595	717,403	717,403	412,077	582,851	585,152	585,152	
	イ										
③ 成果指標	ア	t	14,419	14,932	14,314	15,148	14,386	14,458	14,580	14,602	
	イ										
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
		一般財源	千円	456,472	559,595	717,403	717,403	412,077	582,851	585,152	585,152
	(A) 事業費計	千円	456,472	559,595	717,403	717,403	412,077	582,851	585,152	585,152	
	(A)のうち指定経費	千円	456,472	559,595	717,403	717,403	412,077	582,851	585,152	585,152	
	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	
	人件費	正規職員従事人数	人	5	4	5	6	5	5	5	
	延べ業務時間	時間	1,010	700	850	460	850	850	850		
	(B)人件費計	千円	3,981	2,774	3,386	1,813	3,386	3,386	3,386	3,386	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	460,453	562,369	720,789	719,216	415,463	586,237	588,538	588,538	

事務事業名	菊池環境保全組合構成事業	所属部	市民生活部	所属課	環境衛生課
-------	--------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は2年度の事後評価、ただし複数年度事業は2年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 2年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した ごみ処理量が増えている。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	② 3年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 ごみ処理量の減少を目指す。	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 廃棄物の発生抑制やリサイクル推進により、ごみ処理量を抑制を図ることができる。	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業がない。 平成33年度以降、菊池広域連合と統合の予定。	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 廃棄物の発生抑制やリサイクルの推進により、ごみ処理量の抑制を図ることができ負担金を削減することが可能である。	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 組合の運営や支払いに関する事務であり削減は難しい。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 合志市内のごみが対象であるので公平である。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 組合の運営や支払いに関する事務であり適正である。

3 評価結果の総括 (CHECK)

菊池環境保全組合に対する合志市分の負担金を支払った。
会議に参加した。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持				低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上		○																		
	維持																				
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策 人口が増えていることからごみ処理量は増加している。廃棄物の発生抑制やリサイクル推進により、ごみ処理量の抑制を図る。																					